

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 238 2023.7.10

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

ほたる湯館G・ゴルフ場

第11回チベットセミナー／第29回年次大会を開催

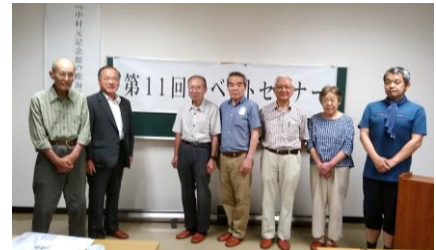
能海寛研究会主催の「第11回チベットセミナー」を7月8日(土)午後1時30分より、金城町波佐・ときわ会館において開催しました。

開会セレモニーに続き、岡崎会長が「中村元記念館の能海講座を振り返って」と題して講義をいただきました。引き続き、会員の三島俊弘氏から同講座を受講して、『世界に於ける仏教徒』の現代語訳に取り組み出版に当たっての苦労した点などが披露されました。

7月9日(日)午前11時より、「第29回年次大会」を、石見地域研究センターで開催しました。年次総会へ大屋俊弘県議会議員、芦谷英夫浜田市議会議員より祝詞をいただきました。

総会提出議案5件が原案通り承認されました。前年度から「石見地域研究センター」が開設されたことで、寄贈受入れをしていた学術図書を研究センター内の学術図書室(下記の写真)に移設したものを見学して頂きました。

昼食を挟んで、午後1時から、隅田事務局長による「能海寛が実践した新仏教徒運動」。万代副理事による「ダライ・ラマ」に近づいた日々(1899年7月・リタン)。岡崎会長による『2023 フランス報告「IRFA(フランス・アジア研究所)訪問記 一能海と関わりがあったフランス人宣教師一』の3名による研究発表が行われました。



第171回定例学習会のご案内

日時 令和5年9月9日(土) 午後1時30分～4時
会場 ときわ会館(波佐まちづくりセンター)
テーマ 能海寛の「寄稿論文」を読む